

## 「中学生のわくわく文書館体験！」(城南中学校の職場体験学習)

(リポーター：下向井 祐子)

7/30(火)～8/2(金)の4日間、広島市立城南中学校2年生の生徒さん3名の「職場体験学習」を受け入れました。

当館では、これまで大学生のインターンシップ受入等を積極的に行ってきましたが、中学生の受入は今回が初めてです。「中学生に文書館の仕事を理解してもらうには、私たち職員に密着して一緒に仕事を体験してもらうのが近道では？」ということで、座学は必要最小限にとどめ、館内の見学や文書館の資料整理などの仕事の手伝い、午後のリフレッシュ体操にも参加してもらうことにしました。

資料の整理では、図書や複製資料のラベル貼り、絵葉書や観光パンフレットなどの整理を担当してもらいました。古文書を収納する文書箱の組み立てや、書庫の清掃、虫トラップの確認なども行いました。どの仕事も地道な作業ですが、中学生たちはコツコツ根気よく取り組んでくれました。

また職場体験の一環として、中学生のフレッシュな感性で文書館を紹介する壁新聞「わくわく文書館探検！」も作成しました。書庫や展示室など文書館の館内を自分たちの目線で自由に撮影してもらい、その写真に生徒さんの手書きのイラストや思い思いのコメントをつけて、カラフルな壁新聞を作ってもらいました。

出来上がった壁新聞には、中学生の発信する「わくわく！」がいっぱい詰まっています。文書館の姿が生き生きと表現されています。来館される皆さんにも見ていただけるように、当館の1階入口から2階に上がるらせん階段の壁面に壁新聞を掲示していますので、生徒さんたちの力作を、皆さんも是非一度、見に来てください！



生徒さんたちも、この体験を振り返り、「最初はとても緊張しましたが、仕事は集中して楽しくできました。」「働くことの責任を学ぶことができました。」と感想を寄せてくれました。中学生たちは、職員と一緒に仕事をして働く職員の姿に触れることで、文書館の仕事に興味をもち、社会の一員として働くことの意義を肌で感じてくれたようです。これを励みに、今後も中学生の職場体験学習のお手伝いを続けていきたいと考えています。

